

たどく  
にほんご多読ボックス

じ や っ く  
ジャックと  
まめ き  
豆の木

イギリス民話より

NPO多言語多読 [監修]

Taishukan  
Japanese  
Readers

Level

2



TAISHUKAN

にほんご<sup>たどく</sup>多読ボックス  
Taishukan Japanese Readers

Level

2

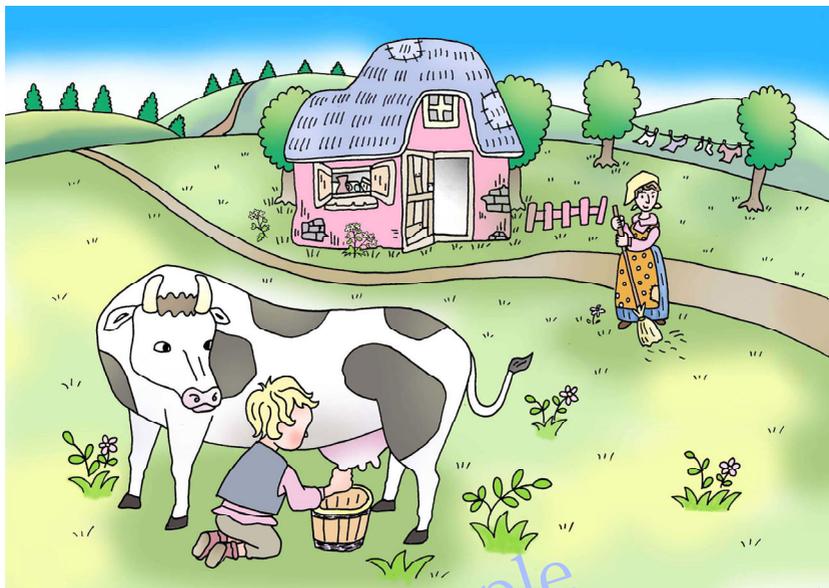
じ や っ く まめ き  
ジャックと豆の木

い ぎ り す み ん わ  
イギリス民話より

た げ ん ご た ど く さ い わ か ん し ゅ う  
NPO多言語多読 [再話・監修]

さ さ き え い こ さ し え  
佐々木英子 [挿絵]

大修館書店



むかしむかし、あるところに、とても元氣げんき  
な男おとこの子こがいました。名前はジャックです。  
ジャックは、お母さんかあと二人ふたりで暮くらして  
いました。  
家いえにはお金かねがありませんでしたから、  
ジャックは毎朝まいあさ、牛うしのミルクみるくを町まちへ売うりに  
行いきました。ミルクみるくを売うって食たべ物ものを買かうの  
です。

でも、ある日、牛のミルクが出なくなりました。お母さんは言いました。

「困ったわ。もう、ミルクが出ない…。どうしましょう」

ジャックは言いました。

「じゃあ、お母さん、この牛を売りましょう」

ジャックは、牛を連れて町へ歩いていきました。

すると、一人のおじいさんに会いました。おじいさんは、右手に袋を持って

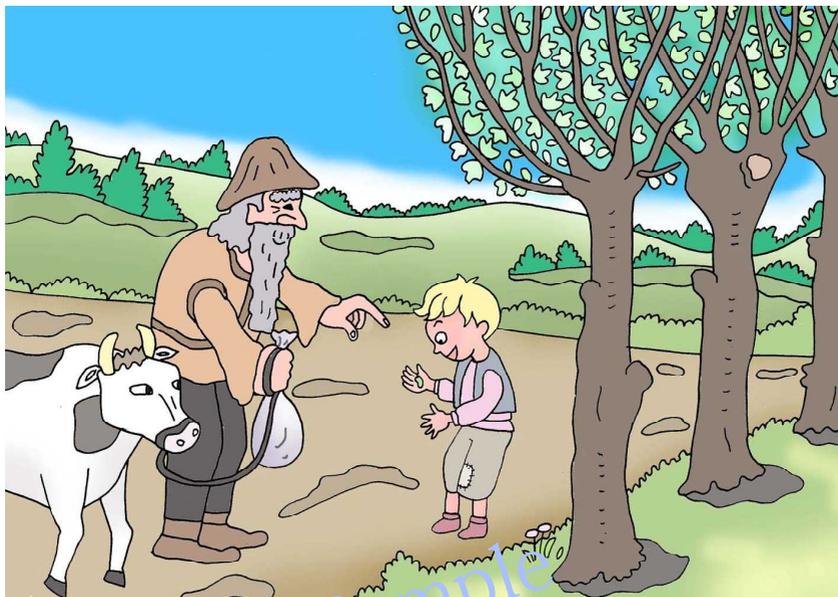
いました。

「おじいさん、こんにちは！」

ジャックが元気に言うのと、おじいさんは言いました。

「牛を連れてどこへ行くんだい？」

「町へ売りに行くんだよ」



「そうか…。その牛がほしいな。この豆をあげるから」

「え？ でも…」

おじいさんは、右手の袋から豆を一つ

見せて言いました。

「これは『魔法の豆』だよ。この豆を

持っているとお金持ちになることができるんだ」

「わあ！ 魔法の豆！」

ジャックは豆を一つもらって、喜んで

家に帰りました。

# ジャックと豆の木

うし う を 売りに 行く 途中、 ジャック は おじいさん に 出会い、 牛  
と 豆 を 交換 します。 その 豆 を まくと 一晩 の うちに 大木 に な  
って…。 イギリス の 昔話 。

## *Jack and the Beanstalk*

Jack is on his way to sell his family cow when he sees an old man. He trades the cow for a bean, which grows into a very tall beanstalk overnight... An English folk tale.



- 
- |   |    |         |
|---|----|---------|
| 0 | 入門 | Starter |
|---|----|---------|
- 
- |   |      |          |
|---|------|----------|
| 1 | 初級前半 | Beginner |
|---|------|----------|
- 
- |          |             |                   |
|----------|-------------|-------------------|
| <b>2</b> | <b>初級後半</b> | <b>Elementary</b> |
|----------|-------------|-------------------|
- 
- |   |     |                  |
|---|-----|------------------|
| 3 | 初中級 | Pre-Intermediate |
|---|-----|------------------|
- 
- |   |    |              |
|---|----|--------------|
| 4 | 中級 | Intermediate |
|---|----|--------------|
- 
- |   |     |              |
|---|-----|--------------|
| 5 | 中上級 | Pre-Advanced |
|---|-----|--------------|
-